2025「岡山 木構造の勉強会」開催のご案内　　※ＣＰＤ対象（ビデオ受講を除く）

木構造セミナー／中級編＋基本編

～改正建築基準法とうまく付き合っていくために～

岡山市では 7 回目となる木構造の勉強会が開催されます。いよいよ 2025 年 4 月着工物件から、改正建築基準法適用となります。まずは分かりやすいとご好評を頂いている「基本編」で内容を押さえましょう。改正により設計の自由度が失われると考える方は「中級編」で自由空間の可能性を広げていきましょう。

今まで新築編と耐震改修編を隔年で行ってきましたが、改正建築基準法に対応するため、昨年に引き続き新築編を行うこととしました。日程外には耐震診断の体験や、新築・耐震問わず現場監理実習のチャンスが多いこともこのセミナーの特徴です。設計や構造計算が絵に描いた餅にならないよう、現場で正しく施工されることの重要度が高まっているからです。「基本編」と「中級編」とセットで丸一日の受講をお勧めします。

■　日程：2025 年 4 月 12 日 (土) ［第 1 回目］
4 月～ 12 月（※8 月を除く）の土曜日（※全 8 回の詳細は裏面）

■　場所：岡山県生涯学習センター　（ビデオ受講併用。詳しくは最下記※）
岡山市北区伊島町 3 丁目 1-1　※無料駐車場あり。空き状況等により近隣会場へ変更になることがあります

■　対象：木造設計者・施工者 (含プレカット)・確認審査員ほか

	中級編（午後 1：30 ～ 4：30）	基本編（午前 10：00 ～ 12：00）
■講師： ※プロフィールは裏面	木構造建築研究所 田原　田原 賢氏	株式会社マルダ設計　丸田 尚義氏
■受講料： ※全 8 回 一括	35,000 円＋参考書代 5,940 円	25,000 円＋参考書代 5,940 円

・中級 + 基本　セット割　50,000 円＋参考書代 5,940 円
・ＯＢ割 (2023 年以降に受講されたことがある方) 各 5,000 円引

※お申込み後、振込先をメールでご案内します。支払いをもって受付完了とし、原則返金は致しません。
申し訳ございませんが、領収書やインボイス対応はしておりません。

■　参考書：『誰でも収録ソフトで木造住宅の構造・基礎が設計できる本』←田原先生監修。講義では特に解説は予定しておりません。基本を理解するための勉強向けの本

■　定員：各 40 名　(申込〆切：2025 年 1 月 末日、振込完了先着順)

■　持参するもの：ノート PC（補足資料を当日 USBｽﾃｨｯｸﾒﾓﾘにて配布するため）、筆記用具、メモ等

※各回とも後日、講義ビデオをダウンロードできるように致しますが、タイムラグ等ありますので会場にお越し頂く方がお勧めです。
ビデオ視聴だけでは CPD 単位の認定はできません。

主　催　：　岡山 木構造の勉強会
共　催　：　一般社団法人 岡山県建築士会
協　力　：　木構造建築研究所 田原、株式会社マルダ設計
お問合せ：　建築設計ぼあら　E-mail：info@voila.book-archi.com
TEL・FAX：086-236-8860

※お申し込みフォーム、プログラム予定、講師プロフィールは裏面にあります

2025 年　岡山木構造セミナー／中級編＋基本編

※事情により内容を変更する場合があります。**4 寸角梁のみの現場等の見学を組込むこともあります。**

中級編



田原 賢　氏

木構造建築研究所 田原 主宰
元 大阪工業大学客員教授

木造住宅の耐震構造において我が国の規準作成委員として参加

基本編



丸田 尚義　氏

株式会社マルダ設計　主宰

岡山県内を中心に構造計算と省エネ申請とを一窓口で年間数十棟請け負う実務者

回	土曜日	講義内容（予定）午後 1：30 ～ 4：30	講義内容（予定）午前 10：00 ～ 12：00
1	4 / 12	改正建築基準法で改善されていない問題点を理解する	2025 年法改正のポイント 1 確認申請・審査マニュアル解説
2	5 / 10	法改正後の木造建築の構造監理（下部構造）のチェック	2025 年法改正のポイント 2 壁量判定、壁配置（四分割法判定）
3	6 / 7	法改正後の木造建築の可能性（曲げ抵抗形式）	柱頭柱脚金物算定（N 値計算）
4	7 / 12	法改正後の木造建築の構造監理（上部構造）のチェック	柱の小径、横架材のチェック、支援ツールの使用について
5	9 / 13	法改正後の木造建築の可能性（せん断抵抗形式）	基礎のチェック、スパン表使用方法等、土台と基礎の緊結
6	10 / 11	法改正後の木造建築の構造監理での問題点の補強方法	床組の仕様、水平構面の検討
7	11 / 1	法改正後の木造建築の可能性（軸力抵抗形式）	屋根材の緊結、接合部のチェック、横架材のチェック
8	12 / 6	県産材を使った木造建築の実務例（終了後の懇親会）	地盤、準耐力壁、特殊形状について

※**お申し込み**は、下記内容を**メール**、またはこの用紙に記入の上**ＦＡＸ**してください。

info@voila.book-archi.com　　**086-236-8860**

フリガナ
氏名：

会社名：

住所：　〒

TEL：　　当日連絡先：

E-mail：

コース：　中級＋基本　・　中級のみ　・　基本のみ　・　OB 割有　（○を付けてください）

ＣＰＤ番号：※建築士会 CPD 制度に参加されている方はご記入下さい。